

2008

M2 カリキュラム

医療概論Ⅱ

「在宅ケア」

シラバス

平成 20 年 5 月 1 日～平成 20 年 5 月 9 日
2007 年度入学 第 34 回生用
2008 年編入学 学士編入学 8 回生用

医療概論Ⅱ 在宅ケア

Coordinator 前野哲博

Sub-coordinator 木澤義之、高屋敷明由美

開講時期：M2 1 学期 5 月 1 日～5 月 9 日

1. コースの概要

今後医療者として患者を支援する上で重要な「生活の場における医療の実際：在宅ケア」を学ぶために、在宅ケアを受ける患者とその家族の生活を知り、医療関係スタッフが本人の気持ちにどのように配慮しながらどのように患者の生活をサポートしているのかなどについて、実際の症例を通じて考え、討論して下さい。

2. 個別学習目標（コースにおいて学んで欲しいこと）

- 1) 在宅療養する患者や家族の気持ちを知る
- 2) 在宅療養する患者の実際の生活を知る
- 3) 在宅療養する患者に対する具体的な介護サービスを説明できる
- 4) 介護保険制度におけるケアマネージャーの役割を説明できる
- 5) 在宅ケアにおける訪問看護師の役割を説明できる
- 6) 在宅ケアにおける医師（主治医）の役割を説明できる

3. リソースパーソン

自習やグループ学習で疑問が解決しない時など、積極的に活用して下さい。

教員名	連絡先	場所
前野哲博（総合診療科、総合臨床教育センター 准教授）：		
木澤義之（総合診療科、医療福祉支援センター 講師）：		
高屋敷明由美（総合診療科、医学教育企画評価室 講師）：		
河村 由吏可（いばらき地域医療研修ステーション（大和クリニック）指導医）		

4. 学習の進め方

今回の事例提示などの進め方は、従来のコースとは異なります。（詳細は各項目の説明参照）

- ・ 1日コアタイム1の前に教室でケース紹介・シナリオ配布があります。
- ・ シナリオに追加してケースについて更に知りたいことが有れば7日の3・4時限に実際の主治医・ケアマネージャーに聞くことができます。
- ・ 9日の全体発表は、4～6時限総入れ替えで行います。（希望者は全てに出席してもよい）

オリエンテーションと症例例示（5月1日 13時00分～13時30分 4A203）

河村 由吏可（いばらき地域医療研修ステーション：大和クリニック（桜川市（旧大和村））医師より、ケースの紹介があります。

コアタイム1（5月1日 4時限 4D（演習）棟1階及び2階）

各グループで、オリエンテーションの指示に従い討論をしてください。

抽出した内容に沿ってグループ学習または自習してください。

グループ学習（5月1日 5時限 演習棟1階及び2階）

コアタイム1の終わりに配布された資料に基づき、ケースに関してシナリオの患者さん・家族へどのようなサ

ポートをするかについて討論を進めて下さい。

討論の内容を「コアタイム1提出シート」にまとめ、チューターのサインをもらって、高屋敷明由美のメールアドレス(学系棟3階ラウンジ)に提出してください。

講義 1(5月2日2時限 4A203)木澤義之

高齢者の在宅ケア:患者の生活の場である地域における高齢者ケアについて緩和ケアも含めて実例をまじえてお話します。

グループ学習・自習(5月2日3・4時限)

ケースに関してシナリオの患者さん・家族へどのようなサポートをするかについて討論を進めて下さい。そのため患者さんやその家族などに関する更なる情報が必要な場合は、7日質疑応答でのグループごとに担当ケアマネジャー:池田さんと担当医:河村先生に聞くことができます。事前に質問項目をまとめ箇条書きにして2日15時00分までに(時間厳守)高屋敷明由美のメールアドレス(学系棟3階ラウンジ)に提出してください。

*質問はケースに関すること(患者さんや家族に関すること、または医療チーム・他の介護福祉スタッフのこと)に限ります。介護保険制度など一般的な項目は自習して下さい。

講義 2(5月7日2時限 4A203)

- ・ 地域における患者ケアの実際～ケアマネジャーの立場から(協和中央病院地域ケア連携室 社会福祉士・ケアマネジャー 池田玲子)
- ・ 在宅医療の大切さ・おもしろさ・難しさ～地域で働く医療者からのメッセージ(河村由吏可)

ケースに対する質疑応答(5月7日3・4時限 4D(演習)棟演習室4)

各グループ10分間ずつ担当ケアマネジャー:池田さんと担当医:河村先生にケースに関する質問ができます。各グループの質問予定時刻は下記の通りですが、多少前後することがあります。それを念頭に置いて各テュートリアル部屋で待機して下さい。

12時15分～12時25分 13グループ

12時25分～12時35分 12グループ

(中略)

13時15分～13時25分 7グループ

(休憩/時間調整)

13時40分～13時50分 6グループ

(中略)

14時30分～14時40分 1グループ

コアタイム 2(5月7日5時限 4D(演習)棟1階及び2階)

まず、コアタイム1以降のグループ学習や自習の結果を、ケースに関する質疑応答で得た情報も含めて、5分程度で代表者がチューターにプレゼンテーションして下さい。

その後、各自が勉強した事や担当ケアマネジャー:池田さんと担当医:河村先生に得たケースに関する情報を元に、討論を進めて下さい。「コアタイム2提出シート」に討論の概要を記入して高屋敷明由美のメールアドレスまで提出してください。

更に知りたい情報が生じた場合には、8日18時までリソースパーソン(担当医)にメールで質問できます。

グループ学習(5月8日 4・5時限 4D(演習)棟1階及び2階)

コアタイム2で提示された課題に従い、グループの発表に向けての討論を行ってください。各グループの個性が出ている発表を期待します。

グループ学習(発表の準備)(5月9日 3時限 4D(演習)棟1階及び2階)

発表の予行練習を行ってください。発表は必ず9分に収まるように練習してください。

全体発表会 場所臨床講義室 B

(5月9日 グループ1～5:13時30分～14時45分、グループ6～9:15時～16時15分 グループ10～13:16時30分～17時45分)

3時限に分かれて発表会を行います。それぞれ 1, 6, 10 グループから順次発表していただきます。発表9分質疑応答3分です。

次の発表のグループは前のグループの発表中に準備を行ってください。またグループ討論で解決しなかった疑問については、質疑応答の時間をとります。

テュートリアルに関するレポートの提出

コアタイム・自習・グループ討論で学んだことから自由にテーマを選び、各自教務へ提出して下さい。(締め切りは5月12日17時)

5. 参考資料

みんなのあんしん 介護保険 わかりやすい利用の手引き ―筑西市―

茨城県長寿福祉課介護保険室 HP:<http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/hoken/kaigo/index.htm>

つくば市便利帳 介護保険 HP:<http://cms.city.tsukuba.ibaraki.jp/step/modules/benri3/index.php?id=8>

介護早分かりガイド HP:http://www.wam.jp/kaigo_guide/index.html

介護サービスの種類と費用

6. 成績評価

テュートリアルに関するレポート

テューターの先生による評価表

コアタイム1～2提出シート

グループ発表

自己評価表 により評価します。

7. 講義一覧

	学習項目	担当教官	Keywords
1	高齢者の在宅ケア	木澤義之	
2	・ 地域における患者ケアの実際～ケアマネジャーの立場から ・ 在宅医療の大切さ・おもしろさ・難しさ～地域で働く医療者からのメッセージ	池田玲子 河村由吏可	介護保険制度におけるケアマネジャーの役割 在宅ケアにおける医師(主治医)の役割

8. 時間割

	4月28日	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日
1	総合科目A	昭和の日	第1外国語	関連科目（専門外国語）	関連科目（専門外国語）
2	総合科目A		総括講義	体育	高齢者の在宅ケア （木澤）
3	発表			医療概論Ⅱ シナリオ提示 （13：00～13：30）	グループ学習・自習
4	総合討論 （ ）			コアタイム1	グループ学習
5				グループ学習	自習
	5月5日	5月6日	5月7日	5月8日	5月9日（火曜日授業）
1	子供の日	振替休日	第1外国語	関連科目（専門外国語）	関連科目
2			講義2 地域における患者 ケアケアの実際 〔池田玲子（協和中央病院）/ 河村由吏可〕	体育	自習
3			ケースに関する質疑応答	自習	グループ学習
4			（グループ指定時間は掲示 を確認）	グループ学習	全体発表 13:30～（1～5 グループ）
5			コアタイム2	グループ学習	15:00～（6～9 グループ） 16:30～（10～13 グループ）